

九州地方小委員会の概要と意見

令和2年度予算に向けた道路事業の新規事業採択時評価について、九州地方小委員会を持ち回り開催した結果を、以下のとおり社会資本整備審議会道路分科会に報告する。

令和2年3月13日

社会資本整備審議会道路分科会
九州地方小委員会委員長 辰巳 浩

□委員名簿

氏名	所属・役職
いけうち ひろこ 池内 比呂子	(株) テノ. ホールディングス 代表取締役社長
おおえだ よしなお 大枝 良直	九州大学大学院 工学研究院 准教授
かさい ひろし 河西 宏	長崎都市経営戦略推進会議 推進役
くわの いずみ 桑野 和泉	(一社) 由布市まちづくり観光局 代表理事
ささがわ みちこ 笹川 理子	弁護士法人 笹川法律事務所 弁護士
しまもと ひろし 嶋本 寛	宮崎大学 工学部 社会環境システム工学科 准教授
【委員長】 たつみ ひろし 辰巳 浩	福岡大学 工学部 社会デザイン工学科 教授
とだ じゅんいちろう 戸田 順一郎	佐賀大学 経済学部 准教授
まるやま たくや 円山 琢也	熊本大学 くまもと水循環・減災研究教育センター 准教授
よしだ 吉田 まりえ	九州の暮らし創造研究所 代表

(敬称略、五十音順)

□対象事業

- 一般国道218号(九州横断自動車道延岡線) 蘇陽五ヶ瀬道路
- 一般国道57号(中九州横断道路) 大津熊本道路(合志~熊本)

□議事概要

【一般国道218号(九州横断自動車道延岡線) 蘇陽五ヶ瀬道路】

- 各委員から下記の意見があった。
 - 一般国道218号は、災害時における代替機能を確保する観点からも、今回の評価区間の必要性は高い。
 - 残る区間についても、ネットワークや物流の観点からは早期に整備する必要がある。

【一般国道57号(中九州横断道路) 大津熊本道路(合志~熊本)】

- 各委員から下記の意見があった。
 - 当該区間のB/Cは0.8となっているが、広域ネットワーク整備の観点より、一体評価B/C 1.4が重要であり、早期整備が望ましい。
 - 工業団地の立地スピードと道路整備のスピードを合わせる必要があり、早期整備の観点から有料道路事業の活用の検討は重要である。
 - 国道325号までの残る区間についても、ネットワークや物流の観点からは早期に整備する必要がある。

□結論

一般国道218号(九州横断自動車道延岡線) 蘇陽五ヶ瀬道路
一般国道57号(中九州横断道路) 大津熊本道路(合志~熊本)
の新規事業化については妥当である。